

テーマ展

「讃岐国府周辺の古代寺院

—開法寺跡・鴨廃寺・醍醐寺跡—を開催します

古代において中央から派遣された国司が地方政治を行う拠点である讃岐国府の周辺(坂出市府中町周辺)には、いくつかの古代寺院がありました。その中でも、今回取り上げるのは開法寺跡・鴨廃寺・醍醐寺跡の3寺院です。これらの寺は讃岐国府周辺に、国府と同じ時期に営まれていました。讃岐国府の中に所在する開法寺跡は、讃岐に国司として赴任した菅原道真の漢詩集『菅家文草』にも登場します。今回の展示ではこれらの寺院跡と、その瓦を紹介し、讃岐国府が営まれた時代を考えます。



鴨廃寺 塔跡礎石



鴨廃寺出土軒丸瓦・軒平瓦・丸瓦

1 会期

令和5年2月6日(月曜日)～5月26日(金曜日)

午前9時～午後5時

休館日 土曜日、日曜日、祝日

2 会場

香川県埋蔵文化財センター 第1展示室

坂出市府中町南谷 5001-4 電話 0877-48-2191

3 観覧料 無料

4 展示資料

のきまるがわら のきひらがわら まるがわら ひらがわら しび
軒丸瓦・軒平瓦・丸瓦・平瓦・鴟尾41点、パネル9枚

5 主催 香川県埋蔵文化財センター



香川県埋蔵文化財
センターHP